

2022MFJ 全日本スーパーモト選手権開幕戦 茂原ツインサーキット参戦レポート

MFJ 全日本スーパーモト S10Open クラス

MERCURYPRODUCTS & Husqvarna 東名横浜 #10 薄井保彦

4月17日茂原ツインサーキットで開催された MFJ 全日本スーパーモト選手権に参戦しました。

車両は去年最終戦から導入の 2022 年式ハスクバーナ FS450。今までの 2019 年式と見た目は変わっていませんが、フロントサスの動きが格段に良くなりまたパワーも上がっているようです。

16日の前日練習は3本の走行枠がありましたが1本目はウェット路面。今回から新設された3本のダートもキャンセルです。本戦の予報は晴れなのでレインタイヤで走っても仕方ないのでスリックタイヤで路面状況の確認のために走ります。2本目も路面は乾きましたがダートキャンセル。3本目でやっとダート有りの走行となりました。

今回から新しいレイアウトのダート。第1ダートは1コーナーを曲がった後2コーナー手前を左にグラベルに入りジャンプ1か所そのままターマック路面に出て左に曲がります。

第2ダートは特設のシケインを通過後にダートに入りすぐにジャンプ。そのあと右カーブしたフラットなダートを走りターマックへ。

第3ダートはフラットな直線ダートです。



17 日レース当日。路面はドライですがダートは湿っています。まず公式練習。前日練習でできたダートの轍は整備されずに残っており、第 2、第 3 ダートは足をすくわれない様に注意しないといけません。フラットなダートに轍が出来ている苦手な状況のダートですが意外と抜かれまくりという事も無く他の選手も同じく苦労しているようです。

ゼッケン 4 の三苦選手だけ飛び抜けて速い感じです。

続いて予選タイムアタック。人と絡んでクリアラップ取れないよりは単独でタイム出しをしたいので後方よりコースイン。

それでも 1 周が短く参加台数が 20 台いるのですぐに詰まってしまいます。ホントはコースが荒れる前にタイムを出したかったところですが、結局最終ラップで 1 分 4 秒 071 を出して 11 番グリッド獲得。結果を見ると 1 分 4 秒 978 の選手が 19 位なので 1 秒以内に 9 台ひしめく状態です。

続いてヒート 1 のレース。去年までは決勝グリッドを決めるヒートレースでしたが、今年からレギュレーションが変わり 2 ヒート制でのレースとなりました。

グリッドは 3 列目右側。1 コーナーが右の茂原では有利なポジションです。



レーススタート。左側で 2 台が絡み転倒しています。第 1 ダートでは 1 人ジャンプの右側へコースアウトしているのが見えます。ダート出口でインにねじ込みターマックに出たところで 2 台抜き、前には 4 台。ってことは 5 位に浮上です。周回数は 8 周。どこまで持ちこたえるか、転倒せずにペースを維持できるかがカギになります。



2 周目までは 5 位をキープできていましたが 3 周目以降徐々にダート絡みのポイントで抜かれ始めます。第 3 ダート出口ターマック部分で前方を走行の錦織選手が激しく転倒。前日練習の際にも転倒が多くけが人も数人出たポイント。本番では土も多少乾いて滑らなくなっていると思っていたけどやっぱり滑るらしい。

これをきっかけにペースが落ちてしまい最終コーナーから 1 コーナーの得意部分で 2 台に抜かれ結果 9 位でヒート 1 終了。

お昼休みを挟みヒート 2。ヒート 1 の結果でグリッドが決まるので 3 列目右から 2 番目になります。ヒート 1 の左の方が後方でも自分的には好みのポジション。位置的には 1 コーナーは他車の転倒に巻き込まれるリスクはあるがアウト側で並走して第 1 ダート入り口右コーナーでインに入る作戦。



ヒート 2 スタート。

今回はスタート後の混乱もなく多分順位変わらず。

そして第 2 ダートで川崎選手に抜かれます。



その後は後ろに水野選手を先頭に数台のグループ。FS450 のストレートの速さに助けられながら順位を維持し続けます。たった 8 周がやたら長く感じられいつまで経ってもチェッカーが振られない感じです。今回もサインボードは出してもらっていましたが 1 コーナーに近い側で位置を確認できるだけで内容までは確認できませんでした。

それでも遂にラスト 1 周ボードが掲示されラストラップ。ダートをミスらないように慎重に走りつつコーナー進入でインに入られないように気を付けます。第 3 ダートを抜ければ後はインに入り込まれない様に注意しながら全開。

ヒート 1 からは 1 個順位を落として 10 位でチェッカー。



ダートは轍が深く、ターマックは土を引っぱりスリッピーになっていき難しいコンディションでしたが、何とか 2 レースとも予選結果を上回りポイントもゲットできました。

次戦は 5 月 15 日 HSR 九州での第 2 戦に参戦します。